

■令和3年度の主な経費（一般会計）

**生き生きしらぬか事業 849万2千円**

高齢者の外出や社会参加を促進し、健康の増進につながる生き生きしらぬか事業を実施しました。

- ・生き生きしらぬか外出支援助成事業  
タクシー、町営バス共通運賃補助券の交付
- ・生き生きしらぬか健康入浴事業  
第2、第4金曜日の10:00～16:00まで「しらぬかの湯」を無料開放
- ・生き生きしらぬかふれあい交流事業  
演芸会などの実施

**幸せわくわく結婚サポート事業 485万1千円**

新婚世帯に対して、婚姻に伴う経済的負担の軽減を図り、少子化対策を推進しました。

**幼児教育・保育の充実 4,192万1千円**

学校法人二葉学園に対して運営費の助成を行いました。また、幼児期の早い段階から「平仮名の読み」や「数と計算」などの定着を図る「幼児教育サポート」を実施しました。



**白糠高等学校の魅力化 164万8千円**

白糠高等学校の魅力化の一環として、給食の無償提供を行いました。  
@225円×7,322食



**白糠小中学校外統合事業 11億2,849万7千円**

白糠小学校を白糠中学校へ統合するとともに、認定こども園や子育て支援センター等を併設する工事等を実施しました。（R3年度工事費のみ）



**高度無線環境整備推進事業 3億1,045万8千円**

町内全域に光ファイバを整備しました。

**消防団の装備充実 878万9千円**

消防団指令車を更新しました。



**坂の丘公苑墓地樹木葬墓所等造成事業 8,478万8千円**

お墓の継承に不安を抱えることなく、安心して埋葬できる樹木葬墓所および合葬墓を整備しました。



**新規就農者等支援事業 522万9千円**

新規就農フェア等に出展するなど、新規就農者の誘致とともに、新規就農者や農場実習生を受け入れる方への支援を行いました。

**前浜における海洋調査 7,687万9千円**

将来を見据えた漁業の在り方について検討するためのツールとなるよう、白糠海域の漁場の可視化調査を行いました。

**振興センター等改修事業 2,600万5千円**

昭和63年の建設から33年が経過し、老朽化していたことから改修しました。

**自然公園改修事業 1億6,794万8千円**

- ・馬主来自然公園改修工事 7,656万円
- ・乳呑自然公園改修工事 9,138万8千円(R3年度工事費のみ)



■特別会計

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	9億5,700万1千円	9億4,691万5千円	1,008万6千円
簡易水道及び飲用水道供給事業	8,081万3千円	7,728万8千円	352万5千円
公共下水道事業	7億6,240万9千円	7億5,193万8千円	1,047万1千円
介護保険	10億5,480万円	10億3,918万1千円	1,561万9千円
後期高齢者医療	1億3,785万1千円	1億3,780万円	5万1千円
合計	29億9,287万4千円	29億5,312万2千円	3,975万2千円

特別会計の決算は、歳入総額29億9,287万4千円、歳出総額29億5,312万2千円になりました。

特別会計

■水道事業会計

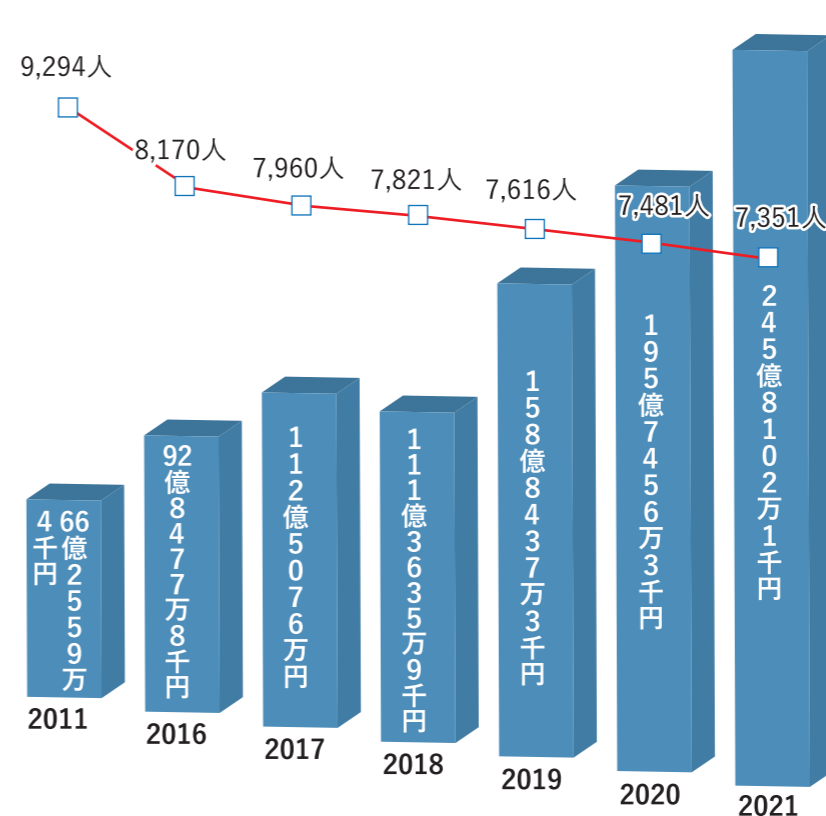
区分	歳入	歳出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	2億1,214万9千円	1億9,357万円	1,857万9千円
資本的収入および支出（税抜）	1,770万4千円	1億2,740万1千円	△1億969万7千円

「収益的収入および支出」では、1857万9千円の利益を計上し、全額を減積立金に積み立てました。「資本的収入および支出」の不足額1億969万7千円は、消費税上の収支調整額、減積立金等で補てんしました。

水道事業会計

■一般会計（歳出額）の推移

10年前の2011年度と過去5年分を比較



国は自治体の財政破たんを未然に防ぐため「健全化判断比率」という次の①～④までの4つの指標を用いて、財政状況を明らかにしています。本町はいずれの指標も基準を下回っていません。

①実質赤字比率【赤字額なし】  
②連結実質赤字比率【赤字額なし】

財政健全化の推進

③実質公債費比率【9・2%】  
※早期健全化基準25・0%  
※財政再生基準35・0%  
④将来負担比率【算定なし】

■資金不足比率  
各公営企業の資金不足が事業規模と比較してどれくらい割り合いかを示すものですが、本町はすべての公営企業において資金不足はありませんでした。